平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　千葉県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器病センター	2
-	東金病院	3
-	佐原病院	4
-	精神科医療センター	5
-	がんセンター	6
-	救急医療センター	7
-	こども病院	8
千葉市	青葉病院	9
千葉市	海浜病院	10
銚子市	銚子市立病院	11
市川市	リハビリテーション病院	12
船橋市	医療センター	13
松戸市	国保松戸市立病院	14
松戸市	福祉医療センター東松戸病院	15
柏市	柏病院	16
鴨川市	国保病院	17
南房総市	南房総市立富山国保病院	18
匝瑳市	国保匝瑳市民病院	19
大網白里市	国保大網病院	20
多古町	国保多古中央病院	21
東庄町	国保東庄病院	22
横芝光町	東陽病院	23
鋸南町	国保鋸南病院	24
香取市東庄町病院組合	小見川総合病院	25
組合立国保成東病院	国保成東病院	26
国保国吉病院組合	いすみ医療センター	27
君津中央病院企業団	君津中央病院	28
君津中央病院企業団	君津中央病院大佐和分院	29
長生郡市広域市町村圏組合（事業会計分）	公立長生病院	30

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	循環器病センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,000 ㎡	指定病院の状況	救臨　災　輪
診療科数	17	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	220	69.3	74.2	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	69.3	74.2	79.4
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	14.8	15.4

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,633,755,761
標準財政規模 (千円)		1,060,921,815
財政力指数		0.77827
経常収支比率 (%)		97.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.4
	将来負担比率 (%)	154.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	70.1
修正医業収支金額 (千円)	5,676,597

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,661,998	1,745,642
資本勘定繰入	600,291	600,291
計	2,262,289	2,345,933

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,155,502			
1 経常収益	7,774,528			
(1) 医業収益	5,842,894			
① 入院収益	4,680,034			
② 外来収益	935,486			
診療収入計	5,615,520			
③ その他医業収益	227,374			
(うち他会計負担金)	166,297			
(2) 医業外収益	1,931,634			
(うち国・都道府県補助金)	2,250			
(うち他会計補助・負担金)	1,579,345			
(うち長期前受金戻入)	296,055			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	380,974			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,584,953			
2 経常費用	8,584,924			
(1) 医業費用	8,093,910			
① 職員給与費	4,365,469	74.7	56.1	59.8
② 材料費	1,832,098	31.4	23.9	19.6
(うち薬品費)	351,658	6.0	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,443,714	24.7	10.9	9.1
③ 減価償却費	617,820	10.6	9.3	9.9
④ 経費	1,197,047	20.5	23.1	27.5
(うち委託料)	653,646	11.2	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	26,804			
⑥ 資産減耗費	54,672			
(2) 医業外費用	491,014			
(うち支払利息)	191,821	3.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	29			
損益 経常損益	-810,396			
損益 純損益	-429,451			
累積欠損金	14,301,835			
経常収支比率	90.6		97.9	95.3
医業収支比率	72.2		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	29.9		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	70.2		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	44,434,398
1 固定資産	31,077,943
(1) 有形固定資産	29,733,805
(2) 無形固定資産	717,254
(3) 投資その他の資産	626,884
2 流動資産	13,356,120
(1) 現金及び預金	7,607,779
(2) 未収金及び未収収益	5,206,766
(3) 貸倒引当金 (△)	17,024
(4) 貯蔵品	472,021
3 繰延資産	335
負債合計	34,357,831
1 固定負債	19,894,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,457,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,414,228
(7) リース債務	23,318
2 流動負債	11,056,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,530,032
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,328,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,406,822
(1) 長期前受金	22,736,504
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	19,329,682
資本合計	10,076,567
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-2,540,325
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-17,441,352
負債・資本合計	44,434,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	東金病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,633,755,761
標準財政規模 (千円)		1,060,921,815
財政力指数		0.77827
経常収支比率 (%)		97.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.4
	将来負担比率 (%)	154.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,216			
1 経常収益	63			
(1) 医業収益	52			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	52			
(うち他会計負担金)	52			
(2) 医業外収益	11			
(うち国・都道府県補助金)	1			
(うち他会計補助・負担金)	5			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,153			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,304			
2 経常費用	5,304			
(1) 医業費用	5,221			
① 職員給与費	178	342.3	56.1	77.1
② 材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
③ 減価償却費	1	1.9	9.3	12.8
④ 経費	3,559	6844.2	23.1	40.7
(うち委託料)	8	15.4	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	3			
⑥ 資産減耗費	1,480			
(2) 医業外費用	83			
(うち支払利息)	73	140.4	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-5,241			
損益 純損益	8,912			
累積欠損金	9,319,276			
経常収支比率	1.2		97.9	96.9
医業収支比率	1.0		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	90.5		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	109.6		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	0.4		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	0.1		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	44,434,398
1 固定資産	31,077,943
(1) 有形固定資産	29,733,805
(2) 無形固定資産	717,254
(3) 投資その他の資産	626,884
2 流動資産	13,356,120
(1) 現金及び預金	7,607,779
(2) 未収金及び未収収益	5,206,766
(3) 貸倒引当金 (△)	17,024
(4) 貯蔵品	472,021
3 繰延資産	335
負債合計	34,357,831
1 固定負債	19,894,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,457,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,414,228
(7) リース債務	23,318
2 流動負債	11,056,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,530,032
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,328,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,406,822
(1) 長期前受金	22,736,504
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	19,329,682
資本合計	10,076,567
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-2,540,325
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-17,441,352
負債・資本合計	44,434,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5	57
資本勘定繰入	2	2
計	7	59

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	佐原病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,652 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	237	56.3	60.5	67.7
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	241	55.4	59.5	66.6
平均在院日数（一般病床のみ）		17.2	15.1	16.2

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,633,755,761
標準財政規模 (千円)		1,060,921,815
財政力指数		0.77827
経常収支比率 (%)		97.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.4
	将来負担比率 (%)	154.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	61.3
修正医業収支金額 (千円)	3,091,463

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	647,086	700,406
資本勘定繰入	214,574	214,574
計	861,660	914,980

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,091,661			
1 経常収益	3,941,681			
(1) 医業収益	3,255,982			
① 入院収益	1,986,780			
② 外来収益	1,013,195			
診療収入計	2,999,975			
③ その他医業収益	256,007			
(うち他会計負担金)	164,519			
(2) 医業外収益	685,699			
(うち国・都道府県補助金)	1,492			
(うち他会計補助・負担金)	535,887			
(うち長期前受金戻入)	128,486			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	149,980			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,245,128			
2 経常費用	5,245,111			
(1) 医業費用	5,045,829			
① 職員給与費	3,132,317	96.2	56.1	59.8
② 材料費	650,460	20.0	23.9	19.6
(うち薬品費)	279,189	8.6	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	345,155	10.6	10.9	9.1
③ 減価償却費	242,454	7.4	9.3	9.9
④ 経費	1,001,188	30.7	23.1	27.5
(うち委託料)	332,221	10.2	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	8,965			
⑥ 資産減耗費	10,445			
(2) 医業外費用	199,282			
(うち支払利息)	51,487	1.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	17			
損益 経常損益	-1,303,430			
損益 純損益	-1,153,467			
累積欠損金	8,819,047			
経常収支比率	75.1		97.9	95.3
医業収支比率	64.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	21.5		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	17.1		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	61.8		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	44,434,398
1 固定資産	31,077,943
(1) 有形固定資産	29,733,805
(2) 無形固定資産	717,254
(3) 投資その他の資産	626,884
2 流動資産	13,356,120
(1) 現金及び預金	7,607,779
(2) 未収金及び未収収益	5,206,766
(3) 貸倒引当金 (△)	17,024
(4) 貯蔵品	472,021
3 繰延資産	335
負債合計	34,357,831
1 固定負債	19,894,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,457,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,414,228
(7) リース債務	23,318
2 流動負債	11,056,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,530,032
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,328,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,406,822
(1) 長期前受金	22,736,504
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	19,329,682
資本合計	10,076,567
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-2,540,325
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-17,441,352
負債・資本合計	44,434,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	精神科医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,798 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	1	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	88.1	89.1	92.0
感染症	-	-	-	-
計	50	88.1	89.1	92.0
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,633,755,761
標準財政規模 (千円)		1,060,921,815
財政力指数		0.77827
経常収支比率 (%)		97.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.4
	将来負担比率 (%)	154.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	66.2
修正医業収支金額 (千円)	996,060

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	501,139	516,240
資本勘定繰入	25,623	25,623
計	526,762	541,863

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,569,238			
1 経常収益	1,556,706			
(1) 医業収益	1,108,302			
① 入院収益	577,017			
② 外来収益	412,577			
診療収入計	989,594			
③ その他医業収益	118,708			
(うち他会計負担金)	112,242			
(2) 医業外収益	448,404			
(うち国・都道府県補助金)	7,614			
(うち他会計補助・負担金)	403,998			
(うち長期前受金戻入)	20,359			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,532			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,549,984			
2 経常費用	1,549,887			
(1) 医業費用	1,503,651			
① 職員給与費	1,028,380	92.8	56.1	93.3
② 材料費	241,529	21.8	23.9	9.0
(うち薬品費)	219,549	19.8	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,088	0.7	10.9	1.1
③ 減価償却費	38,942	3.5	9.3	12.8
④ 経費	187,427	16.9	23.1	32.7
(うち委託料)	95,244	8.6	11.1	15.4
⑤ 研究研修費	5,444			
⑥ 資産減耗費	1,929			
(2) 医業外費用	46,236			
(うち支払利息)	593	0.1	1.8	3.6
(3) 特別損失	97			
損益 経常損益	6,819			
損益 純損益	19,254			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		97.9	100.2
医業収支比率	73.7		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	33.2		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	46.6		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	32.9		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	67.1		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	44,434,398
1 固定資産	31,077,943
(1) 有形固定資産	29,733,805
(2) 無形固定資産	717,254
(3) 投資その他の資産	626,884
2 流動資産	13,356,120
(1) 現金及び預金	7,607,779
(2) 未収金及び未収収益	5,206,766
(3) 貸倒引当金 (△)	17,024
(4) 貯蔵品	472,021
3 繰延資産	335
負債合計	34,357,831
1 固定負債	19,894,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,457,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,414,228
(7) リース債務	23,318
2 流動負債	11,056,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,530,032
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,328,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,406,822
(1) 長期前受金	22,736,504
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	19,329,682
資本合計	10,076,567
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-2,540,325
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-17,441,352
負債・資本合計	44,434,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	がんセンター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,397 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	25	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	341	70.5	73.0	78.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	341	70.5	73.0	78.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.1	12.5	12.1

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,633,755,761
標準財政規模 (千円)		1,060,921,815
財政力指数		0.77827
経常収支比率 (%)		97.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.4
	将来負担比率 (%)	154.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	74.3
修正医業収支金額 (千円)	9,906,910

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,257,764	2,394,580
資本勘定繰入	447,979	447,979
計	2,705,743	2,842,559

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,184,125			
1 経常収益	13,065,933			
(1) 医業収益	10,291,969			
① 入院収益	5,384,802			
② 外来収益	4,394,247			
診療収入計	9,779,049			
③ その他医業収益	512,920			
(うち他会計負担金)	385,059			
(2) 医業外収益	2,773,964			
(うち国・都道府県補助金)	3,467			
(うち他会計補助・負担金)	2,009,521			
(うち長期前受金戻入)	333,998			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	118,192			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,224,288			
2 経常費用	14,042,252			
(1) 医業費用	13,335,858			
① 職員給与費	6,708,420	65.2	56.1	56.5
② 材料費	3,924,769	38.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	2,672,613	26.0	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,188,940	11.6	10.9	11.4
③ 減価償却費	713,873	6.9	9.3	9.1
④ 経費	1,882,081	18.3	23.1	21.6
(うち委託料)	1,033,258	10.0	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	55,208			
⑥ 資産減耗費	51,507			
(2) 医業外費用	706,394			
(うち支払利息)	20,881	0.2	1.8	2.0
(3) 特別損失	2,182,036			
損益 経常損益	-976,319			
損益 純損益	-3,040,163			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.0		97.9	96.7
医業収支比率	77.2		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	18.2		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	76.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	44,434,398
1 固定資産	31,077,943
(1) 有形固定資産	29,733,805
(2) 無形固定資産	717,254
(3) 投資その他の資産	626,884
2 流動資産	13,356,120
(1) 現金及び預金	7,607,779
(2) 未収金及び未収収益	5,206,766
(3) 貸倒引当金 (△)	17,024
(4) 貯蔵品	472,021
3 繰延資産	335
負債合計	34,357,831
1 固定負債	19,894,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,457,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,414,228
(7) リース債務	23,318
2 流動負債	11,056,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,530,032
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,328,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,406,822
(1) 長期前受金	22,736,504
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	19,329,682
資本合計	10,076,567
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-2,540,325
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-17,441,352
負債・資本合計	44,434,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	救急医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,172 ㎡	指定病院の状況	救 臨　災
診療科数	11	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	100	75.2	76.1	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	75.2	76.1	76.0
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	13.4	14.3

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,633,755,761
標準財政規模 (千円)		1,060,921,815
財政力指数		0.77827
経常収支比率 (%)		97.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.4
	将来負担比率 (%)	154.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	56.4
修正医業収支金額 (千円)	2,997,809

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,204,184	1,945,668
資本勘定繰入	98,535	98,535
計	2,302,719	2,044,203

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,182,797			
1 経常収益	5,138,454			
(1) 医業収益	4,766,182			
① 入院収益	2,806,100			
② 外来収益	174,855			
診療収入計	2,980,955			
③ その他医業収益	1,785,227			
(うち他会計負担金)	1,768,373			
(2) 医業外収益	372,272			
(うち国・都道府県補助金)	2,237			
(うち他会計補助・負担金)	177,295			
(うち長期前受金戻入)	158,905			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	44,343			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,505,191			
2 経常費用	5,505,173			
(1) 医業費用	5,314,474			
① 職員給与費	3,295,757	69.1	56.1	60.1
② 材料費	973,873	20.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	118,235	2.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	829,552	17.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	253,387	5.3	9.3	10.1
④ 経費	734,468	15.4	23.1	30.4
(うち委託料)	432,248	9.1	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	17,333			
⑥ 資産減耗費	39,656			
(2) 医業外費用	190,699			
(うち支払利息)	7,523	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	18			
損益 経常損益	-366,719			
損益 純損益	-322,394			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.3		97.9	96.4
医業収支比率	89.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	37.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	40.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	37.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	58.0		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	44,434,398
1 固定資産	31,077,943
(1) 有形固定資産	29,733,805
(2) 無形固定資産	717,254
(3) 投資その他の資産	626,884
2 流動資産	13,356,120
(1) 現金及び預金	7,607,779
(2) 未収金及び未収収益	5,206,766
(3) 貸倒引当金 (△)	17,024
(4) 貯蔵品	472,021
3 繰延資産	335
負債合計	34,357,831
1 固定負債	19,894,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,457,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,414,228
(7) リース債務	23,318
2 流動負債	11,056,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,530,032
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,328,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,406,822
(1) 長期前受金	22,736,504
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	19,329,682
資本合計	10,076,567
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-2,540,325
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-17,441,352
負債・資本合計	44,434,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	こども病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,269 ㎡	指定病院の状況	救臨　地
診療科数	23	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	224	65.3	66.1	68.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	224	65.3	66.1	68.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	12.4	13.6

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,633,755,761
標準財政規模 (千円)		1,060,921,815
財政力指数		0.77827
経常収支比率 (%)		97.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.4
	将来負担比率 (%)	154.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	73.5
修正医業収支金額 (千円)	6,825,443

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,602,041	2,697,407
資本勘定繰入	520,848	520,848
計	3,122,889	3,218,255

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,947,576			
1 経常収益	9,868,661			
(1) 医業収益	7,074,253			
① 入院収益	4,630,757			
② 外来収益	2,164,834			
診療収入計	6,795,591			
③ その他医業収益	278,662			
(うち他会計負担金)	248,810			
(2) 医業外収益	2,794,408			
(うち国・都道府県補助金)	19,056			
(うち他会計補助・負担金)	2,448,597			
(うち長期前受金戻入)	281,334			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	78,915			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,788,143			
2 経常費用	9,787,974			
(1) 医業費用	9,287,938			
① 職員給与費	5,060,228	71.5	56.1	59.8
② 材料費	2,232,443	31.6	23.9	19.6
(うち薬品費)	1,581,012	22.3	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	616,675	8.7	10.9	9.1
③ 減価償却費	540,330	7.6	9.3	9.9
④ 経費	1,389,434	19.6	23.1	27.5
(うち委託料)	795,882	11.3	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	32,817			
⑥ 資産減耗費	32,686			
(2) 医業外費用	500,036			
(うち支払利息)	54,006	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	169			
損益 経常損益	80,687			
損益 純損益	159,433			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		97.9	95.3
医業収支比率	76.2		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	27.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	38.1		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	73.3		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	44,434,398
1 固定資産	31,077,943
(1) 有形固定資産	29,733,805
(2) 無形固定資産	717,254
(3) 投資その他の資産	626,884
2 流動資産	13,356,120
(1) 現金及び預金	7,607,779
(2) 未収金及び未収収益	5,206,766
(3) 貸倒引当金 (△)	17,024
(4) 貯蔵品	472,021
3 繰延資産	335
負債合計	34,357,831
1 固定負債	19,894,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,457,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,414,228
(7) リース債務	23,318
2 流動負債	11,056,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,530,032
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,328,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,406,822
(1) 長期前受金	22,736,504
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	19,329,682
資本合計	10,076,567
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-2,540,325
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-17,441,352
負債・資本合計	44,434,398
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	千葉市
病院名	青葉病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,012 ㎡	指定病院の状況	救　臨　感　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	314	80.8	79.1	69.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	60	62.2	68.9	64.7
感染症	6	1.8	5.9	4.3
計	380	76.6	76.3	67.7
平均在院日数（一般病床のみ）		11.7	11.6	10.3

設立団体の状況

人口 (人)		971,882
決算規模 (千円)		400,622,162
標準財政規模 (千円)		214,915,543
財政力指数		0.95
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	17.3
	将来負担比率 (%)	186.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	78.3
修正医業収支金額 (千円)	8,553,606

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,941,678	1,965,860
資本勘定繰入	709,242	709,242
計	2,650,920	2,675,102

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	802,117	5.2
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	44.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	23,060
健全化法上の資金不足比率 (%)	0.1
地財法上の資金不足額 (千円)	29,060
地財法上の資金不足比率 (%)	0.1

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,211,802			
1 経常収益	11,205,232			
(1) 医業収益	9,034,704			
① 入院収益	6,148,955			
② 外来収益	2,215,597			
診療収入計	8,364,552			
③ その他医業収益	670,152			
(うち他会計負担金)	481,098			
(2) 医業外収益	2,170,528			
(うち国・都道府県補助金)	10,492			
(うち他会計補助・負担金)	1,484,762			
(うち長期前受金戻入)	7,198			
(うち資本費繰入収益)	581,843			
(3) 特別利益	6,570			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,909,132			
2 経常費用	11,668,653			
(1) 医業費用	10,923,933			
① 職員給与費	5,484,209	60.7	56.1	56.5
② 材料費	2,217,520	24.5	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,103,468	12.2	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,112,640	12.3	10.9	11.4
③ 減価償却費	1,192,866	13.2	9.3	9.1
④ 経費	1,970,466	21.8	23.1	21.6
(うち委託料)	1,349,871	14.9	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	46,344			
⑥ 資産減耗費	12,528			
(2) 医業外費用	744,720			
(うち支払利息)	303,868	3.4	1.8	2.0
(3) 特別損失	240,479			
損益 経常損益	-463,421			
損益 純損益	-697,330			
累積欠損金	3,606,041			
経常収支比率	96.0		97.9	96.7
医業収支比率	82.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	17.5		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	17.5		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	79.2		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	25,749,299
1 固定資産	22,408,834
(1) 有形固定資産	20,650,876
(2) 無形固定資産	1,331,421
(3) 投資その他の資産	426,537
2 流動資産	3,340,465
(1) 現金及び預金	602,552
(2) 未収金及び未収収益	2,636,841
(3) 貸倒引当金 (△)	17,382
(4) 貯蔵品	97,512
3 繰延資産	-
負債合計	28,021,070
1 固定負債	21,727,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,996,806
(2) その他の企業債	6,000
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,461,919
(7) リース債務	1,262,641
2 流動負債	5,831,877
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,689,295
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	369,012
(6) リース債務	392,663
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	2,259,753
(9) 前受金及び前受収益	500
3 繰延収益	461,827
(1) 長期前受金	5,807,547
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,345,720
資本合計	-2,271,771
1 資本金	3,727,615
2 剰余金	-5,999,386
(1) 資本剰余金	933,841
(2) 利益剰余金	-6,933,227
負債・資本合計	25,749,299
不良債務	802,117
実質資金不足額	802,117
資本不足額 (△)	2,271,771
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	1,809,944

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	千葉市
病院名	海浜病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,850 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	287	62.7	69.7	72.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	287	62.7	69.7	72.9
平均在院日数（一般病床のみ）		8.2	8.8	9.3

設立団体の状況

人口 (人)		971,882
決算規模 (千円)		400,622,162
標準財政規模 (千円)		214,915,543
財政力指数		0.95
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	17.3
	将来負担比率 (%)	186.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	71.5
修正医業収支金額 (千円)	6,145,430

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,160,866	1,366,936
資本勘定繰入	228,712	228,712
計	1,389,578	1,595,648

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	802,117	5.2
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	44.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	23,060
健全化法上の資金不足比率 (%)	0.1
地財法上の資金不足額 (千円)	29,060
地財法上の資金不足比率 (%)	0.1

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,861,631			
1 経常収益	7,860,881			
(1) 医業収益	6,503,192			
① 入院収益	4,308,264			
② 外来収益	1,704,062			
診療収入計	6,012,326			
③ その他医業収益	490,866			
(うち他会計負担金)	357,762			
(2) 医業外収益	1,357,689			
(うち国・都道府県補助金)	44,452			
(うち他会計補助・負担金)	1,009,174			
(うち長期前受金戻入)	41,389			
(うち資本費繰入収益)	228,712			
(3) 特別利益	750			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,280,185			
2 経常費用	9,018,051			
(1) 医業費用	8,591,342			
① 職員給与費	4,857,313	74.7	56.1	59.8
② 材料費	1,140,774	17.5	23.9	19.6
(うち薬品費)	621,242	9.6	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	518,229	8.0	10.9	9.1
③ 減価償却費	795,957	12.2	9.3	9.9
④ 経費	1,756,709	27.0	23.1	27.5
(うち委託料)	1,047,706	16.1	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	34,326			
⑥ 資産減耗費	6,263			
(2) 医業外費用	426,709			
(うち支払利息)	13,384	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	262,134			
損益 経常損益	-1,157,170			
損益 純損益	-1,418,554			
累積欠損金	3,327,186			
経常収支比率	87.2		97.9	95.3
医業収支比率	75.7		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.4		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	21.0		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	17.4		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	72.0		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	25,749,299
1 固定資産	22,408,834
(1) 有形固定資産	20,650,876
(2) 無形固定資産	1,331,421
(3) 投資その他の資産	426,537
2 流動資産	3,340,465
(1) 現金及び預金	602,552
(2) 未収金及び未収収益	2,636,841
(3) 貸倒引当金 (△)	17,382
(4) 貯蔵品	97,512
3 繰延資産	-
負債合計	28,021,070
1 固定負債	21,727,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,996,806
(2) その他の企業債	6,000
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,461,919
(7) リース債務	1,262,641
2 流動負債	5,831,877
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,689,295
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	369,012
(6) リース債務	392,663
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	2,259,753
(9) 前受金及び前受収益	500
3 繰延収益	461,827
(1) 長期前受金	5,807,547
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,345,720
資本合計	-2,271,771
1 資本金	3,727,615
2 剰余金	-5,999,386
(1) 資本剰余金	933,841
(2) 利益剰余金	-6,933,227
負債・資本合計	25,749,299
不良債務	802,117
実質資金不足額	802,117
資本不足額 (△)	2,271,771
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	1,809,944

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	銚子市
病院名	銚子市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,960 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	8	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	171	24.1	22.5	27.3
療養	38	85.1	-	66.0
結核	20	-	-	-
精神	107	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	336	21.9	12.8	19.9
平均在院日数（一般病床のみ）		14.0	24.0	15.4

設立団体の状況

人口 (人)		64,415
決算規模 (千円)		24,134,693
標準財政規模 (千円)		14,837,425
財政力指数		0.59
経常収支比率 (%)		94.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.7
	将来負担比率 (%)	167.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,596	449,601
資本勘定繰入	62,958	24,826
計	64,554	474,427

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	34,221	-
27年度	82,085	-
26年度	6,198	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	495,121			
1 経常収益	495,065			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	495,065			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	449,601			
(うち長期前受金戻入)	39,786			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	56			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	495,121			
2 経常費用	495,121			
(1) 医業費用	490,099			
① 職員給与費	4,430	-	56.1	56.5
② 材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
③ 減価償却費	190,161	-	9.3	9.1
④ 経費	294,475	-	23.1	21.6
(うち委託料)	7,577	-	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	1,033			
(2) 医業外費用	5,022			
(うち支払利息)	5,022	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-56			
損益 純損益	-			
累積欠損金	2,150,340			
経常収支比率	100.0		97.9	96.7
医業収支比率	-		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	90.8		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	90.8		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	9.2		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,828,818
1 固定資産	1,772,942
(1) 有形固定資産	1,767,857
(2) 無形固定資産	5,085
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	55,876
(1) 現金及び預金	54,629
(2) 未収金及び未収収益	1,247
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	757,940
1 固定負債	357,151
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	163,053
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	82,832
(5) その他の長期借入金	107,168
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,098
2 流動負債	147,736
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,482
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	26,157
(4) その他の長期借入金	33,843
(5) 引当金	317
(6) リース債務	39,303
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	12,615
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	253,053
(1) 長期前受金	895,917
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	642,864
資本合計	1,070,878
1 資本金	3,206,383
2 剰余金	-2,135,505
(1) 資本剰余金	14,835
(2) 利益剰余金	-2,150,340
負債・資本合計	1,828,818
不良債務	34,221
実質資金不足額	34,221
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	市川市
病院名	リハビリテーション病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,402 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	37.2	79.8	82.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	37.2	79.8	82.6
平均在院日数（一般病床のみ）		77.0	91.2	84.1

設立団体の状況

人口 (人)		481,732
決算規模 (千円)		135,575,356
標準財政規模 (千円)		83,307,501
財政力指数		1.03
経常収支比率 (%)		91.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	37.0
修正医業収支金額 (千円)	552,514

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	971,264	778,082
資本勘定繰入	117,754	-
計	1,089,018	778,082

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,369,077			
1 経常収益	1,368,506			
(1) 医業収益	564,909			
① 入院収益	404,923			
② 外来収益	122,558			
診療収入計	527,481			
③ その他医業収益	37,428			
(うち他会計負担金)	12,395			
(2) 医業外収益	803,597			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	765,687			
(うち長期前受金戻入)	17,391			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	571			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,564,860			
2 経常費用	1,564,810			
(1) 医業費用	1,494,378			
① 職員給与費	1,004,542	177.8	56.1	60.1
② 材料費	75,846	13.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	64,771	11.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,075	2.0	10.9	8.1
③ 減価償却費	143,608	25.4	9.3	10.1
④ 経費	265,019	46.9	23.1	30.4
(うち委託料)	164,735	29.2	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	3,892			
⑥ 資産減耗費	1,471			
(2) 医業外費用	70,432			
(うち支払利息)	44,172	7.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	50			
損益 経常損益	-196,304			
損益 純損益	-195,783			
累積欠損金	-			
経常収支比率	87.5		97.9	96.4
医業収支比率	37.8		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	56.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	137.7		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	56.8		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	37.7		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,869,982
1 固定資産	3,511,064
(1) 有形固定資産	3,483,545
(2) 無形固定資産	27,510
(3) 投資その他の資産	9
2 流動資産	2,358,918
(1) 現金及び預金	1,894,615
(2) 未収金及び未収収益	449,729
(3) 貸倒引当金 (△)	1,327
(4) 貯蔵品	9,988
3 繰延資産	-
負債合計	2,597,007
1 固定負債	1,893,267
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,651,810
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	241,457
(7) リース債務	-
2 流動負債	348,059
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	152,221
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,776
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	137,062
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	355,681
(1) 長期前受金	837,585
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	481,904
資本合計	3,272,975
1 資本金	3,248,952
2 剰余金	24,023
(1) 資本剰余金	24,023
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	5,869,982
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	船橋市
病院名	医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,581 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	449	83.0	82.1	85.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	449	83.0	82.1	85.6
平均在院日数（一般病床のみ）		10.4	10.8	10.9

設立団体の状況

人口 (人)		622,890
決算規模 (千円)		201,058,482
標準財政規模 (千円)		110,392,262
財政力指数		0.96
経常収支比率 (%)		96.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-0.1
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	93.5
修正医業収支金額 (千円)	13,702,936

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,466,912	1,466,800
資本勘定繰入	595,497	531,500
計	2,062,409	1,998,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,926,064			
1 経常収益	15,586,794			
(1) 医業収益	14,400,836			
① 入院収益	10,052,680			
② 外来収益	3,504,169			
診療収入計	13,556,849			
③ その他医業収益	843,987			
(うち他会計負担金)	697,900			
(2) 医業外収益	1,185,958			
(うち国・都道府県補助金)	30,908			
(うち他会計補助・負担金)	768,900			
(うち長期前受金戻入)	243,818			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	339,270			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,530,311			
2 経常費用	15,393,557			
(1) 医業費用	14,652,933			
① 職員給与費	7,638,639	53.0	56.1	55.3
② 材料費	3,743,260	26.0	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,570,516	10.9	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,165,858	15.0	10.9	12.0
③ 減価償却費	1,166,295	8.1	9.3	8.9
④ 経費	2,032,042	14.1	23.1	19.4
(うち委託料)	1,241,594	8.6	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	64,814			
⑥ 資産減耗費	7,883			
(2) 医業外費用	740,624			
(うち支払利息)	234,629	1.6	1.8	1.7
(3) 特別損失	136,754			
損益 経常損益	193,237			
損益 純損益	395,753			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.3		97.9	98.4
医業収支比率	98.3		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	9.2		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	91.7		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	22,754,400
1 固定資産	13,319,171
(1) 有形固定資産	13,072,361
(2) 無形固定資産	52,655
(3) 投資その他の資産	194,155
2 流動資産	9,435,229
(1) 現金及び預金	7,047,053
(2) 未収金及び未収収益	2,356,251
(3) 貸倒引当金 (△)	6,362
(4) 貯蔵品	35,287
3 繰延資産	-
負債合計	11,085,539
1 固定負債	8,032,930
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,839,306
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,186,873
(7) リース債務	6,751
2 流動負債	2,335,395
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	893,532
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	457,853
(6) リース債務	35,685
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	899,223
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	717,214
(1) 長期前受金	3,804,655
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,087,441
資本合計	11,668,861
1 資本金	7,107,417
2 剰余金	4,561,444
(1) 資本剰余金	705,672
(2) 利益剰余金	3,855,772
負債・資本合計	22,754,400
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	松戸市
病院名	国保松戸市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,498 ㎡	指定病院の状況	救臨が感 災地
診療科数	29	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	605	71.1	71.4	70.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	613	70.1	70.5	69.1
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	13.0	13.1

設立団体の状況

人口 (人)		483,480
決算規模 (千円)		150,994,793
標準財政規模 (千円)		84,692,680
財政力指数		0.90
経常収支比率 (%)		93.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	0.9
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.3
修正医業収支金額 (千円)	14,355,477

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,419,676	2,269,441
資本勘定繰入	496,641	654,927
計	1,916,317	2,924,368

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	33.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,867,439			
1 経常収益	16,867,439			
(1) 医業収益	14,590,398			
① 入院収益	9,864,644			
② 外来収益	4,229,499			
診療収入計	14,094,143			
③ その他医業収益	496,255			
(うち他会計負担金)	234,921			
(2) 医業外収益	2,277,041			
(うち国・都道府県補助金)	65,605			
(うち他会計補助・負担金)	2,034,520			
(うち長期前受金戻入)	29,682			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,545,251			
2 経常費用	17,534,250			
(1) 医業費用	16,446,284			
① 職員給与費	9,127,768	62.6	56.1	50.8
② 材料費	3,784,281	25.9	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,228,243	15.3	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,556,038	10.7	10.9	12.6
③ 減価償却費	595,121	4.1	9.3	8.6
④ 経費	2,878,166	19.7	23.1	20.7
(うち委託料)	1,213,963	8.3	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	52,901			
⑥ 資産減耗費	8,047			
(2) 医業外費用	1,087,966			
(うち支払利息)	58,128	0.4	1.8	1.6
(3) 特別損失	11,001			
損益 経常損益	-666,811			
損益 純損益	-677,812			
累積欠損金	4,953,807			
経常収支比率	96.2		97.9	99.3
医業収支比率	88.7		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	83.3		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	29,289,349
1 固定資産	23,849,493
(1) 有形固定資産	22,818,199
(2) 無形固定資産	46,760
(3) 投資その他の資産	984,534
2 流動資産	5,439,856
(1) 現金及び預金	2,086,930
(2) 未収金及び未収収益	3,322,757
(3) 貸倒引当金 (△)	22,289
(4) 貯蔵品	51,171
3 繰延資産	-
負債合計	15,582,063
1 固定負債	10,875,017
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,848,547
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,026,470
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,083,207
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,062,825
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	621,357
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,298,286
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,623,839
(1) 長期前受金	3,892,592
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,268,753
資本合計	13,707,286
1 資本金	18,940,525
2 剰余金	-5,233,239
(1) 資本剰余金	273,132
(2) 利益剰余金	-5,506,371
負債・資本合計	29,289,349
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	松戸市
病院名	福祉医療センター東松戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,063 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	11	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	198	71.0	69.5	72.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	71.0	69.5	72.8
平均在院日数（一般病床のみ）		51.0	47.2	51.8

設立団体の状況

人口 (人)		483,480
決算規模 (千円)		150,994,793
標準財政規模 (千円)		84,692,680
財政力指数		0.90
経常収支比率 (%)		93.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	0.9
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	74.8
修正医業収支金額 (千円)	1,725,419

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	175,463	661,396
資本勘定繰入	289,719	289,719
計	465,182	951,115

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	33.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,816,299			
1 経常収益	2,816,299			
(1) 医業収益	1,759,185			
① 入院収益	1,411,264			
② 外来収益	209,252			
診療収入計	1,620,516			
③ その他医業収益	138,669			
(うち他会計負担金)	33,766			
(2) 医業外収益	1,057,114			
(うち国・都道府県補助金)	279			
(うち他会計補助・負担金)	627,630			
(うち長期前受金戻入)	7,905			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,616,274			
2 経常費用	2,616,274			
(1) 医業費用	2,306,143			
① 職員給与費	1,625,444	92.4	56.1	60.1
② 材料費	109,237	6.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	65,912	3.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,325	2.5	10.9	8.1
③ 減価償却費	106,959	6.1	9.3	10.1
④ 経費	461,697	26.2	23.1	30.4
(うち委託料)	245,568	14.0	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	2,292			
⑥ 資産減耗費	514			
(2) 医業外費用	310,131			
(うち支払利息)	37,614	2.1	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	200,025			
損益 純損益	200,025			
累積欠損金	566,238			
経常収支比率	107.6		97.9	96.4
医業収支比率	76.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	23.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	37.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	23.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	82.4		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	29,289,349
1 固定資産	23,849,493
(1) 有形固定資産	22,818,199
(2) 無形固定資産	46,760
(3) 投資その他の資産	984,534
2 流動資産	5,439,856
(1) 現金及び預金	2,086,930
(2) 未収金及び未収収益	3,322,757
(3) 貸倒引当金 (△)	22,289
(4) 貯蔵品	51,171
3 繰延資産	-
負債合計	15,582,063
1 固定負債	10,875,017
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,848,547
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,026,470
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,083,207
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,062,825
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	621,357
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,298,286
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,623,839
(1) 長期前受金	3,892,592
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,268,753
資本合計	13,707,286
1 資本金	18,940,525
2 剰余金	-5,233,239
(1) 資本剰余金	273,132
(2) 利益剰余金	-5,506,371
負債・資本合計	29,289,349
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	柏市
病院名	柏病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,121 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	16	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	200	68.7	69.0	71.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	68.7	69.0	71.6
平均在院日数（一般病床のみ）		15.4	14.4	16.2

設立団体の状況

人口 (人)		413,954
決算規模 (千円)		121,586,383
標準財政規模 (千円)		76,170,283
財政力指数		0.95
経常収支比率 (%)		91.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.3
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	269,358	233,128
資本勘定繰入	98,188	98,188
計	367,546	331,316

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	386,712			
1 経常収益	386,707			
(1) 医業収益	80,200			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	80,200			
(うち他会計負担金)	80,200			
(2) 医業外収益	306,507			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	152,928			
(うち長期前受金戻入)	7,573			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	372,502			
2 経常費用	372,502			
(1) 医業費用	322,802			
① 職員給与費	12,260	15.3	56.1	59.8
② 材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
③ 減価償却費	103,612	129.2	9.3	9.9
④ 経費	206,597	257.6	23.1	27.5
(うち委託料)	322	0.4	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	333			
(2) 医業外費用	49,700			
(うち支払利息)	49,700	62.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	14,205			
損益 純損益	14,210			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.8		97.9	95.3
医業収支比率	24.8		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	60.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	290.7		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	60.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	41.2		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,465,854
1 固定資産	3,183,265
(1) 有形固定資産	3,183,265
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,282,589
(1) 現金及び預金	1,892,560
(2) 未収金及び未収収益	389,829
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,426,561
1 固定負債	1,151,977
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,134,789
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	15,992
(7) リース債務	1,196
2 流動負債	162,250
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	153,173
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,658
(6) リース債務	1,196
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,023
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	112,334
(1) 長期前受金	340,498
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	228,164
資本合計	4,039,293
1 資本金	3,563,209
2 剰余金	476,084
(1) 資本剰余金	127,481
(2) 利益剰余金	348,603
負債・資本合計	5,465,854
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	鴨川市
病院名	国保病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,468 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	52	48.7	41.8	39.9
療養	18	91.7	85.7	96.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	59.7	53.1	54.3
平均在院日数（一般病床のみ）		20.4	17.1	19.6

設立団体の状況

人口 (人)		33,932
決算規模 (千円)		15,615,452
標準財政規模 (千円)		9,551,007
財政力指数		0.52
経常収支比率 (%)		93.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.5
	将来負担比率 (%)	105.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	91.2
修正医業収支金額 (千円)	673,619

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	188,431	54,150
資本勘定繰入	6,964	-
計	195,395	54,150

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	12.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	746,020			
1 経常収益	746,020			
(1) 医業収益	673,619			
① 入院収益	329,064			
② 外来収益	262,606			
診療収入計	591,670			
③ その他医業収益	81,949			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	72,401			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	54,150			
(うち長期前受金戻入)	10,283			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	755,136			
2 経常費用	755,136			
(1) 医業費用	738,891			
① 職員給与費	422,772	62.8	56.1	68.5
② 材料費	51,840	7.7	23.9	17.7
(うち薬品費)	18,563	2.8	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,725	4.9	10.9	5.7
③ 減価償却費	36,458	5.4	9.3	12.1
④ 経費	225,320	33.4	23.1	32.0
(うち委託料)	51,310	7.6	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	1,136			
⑥ 資産減耗費	1,365			
(2) 医業外費用	16,245			
(うち支払利息)	339	0.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-9,116			
損益 純損益	-9,116			
累積欠損金	82,483			
経常収支比率	98.8		97.9	98.1
医業収支比率	91.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	91.6		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	510,901
1 固定資産	245,746
(1) 有形固定資産	245,746
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	265,155
(1) 現金及び預金	164,094
(2) 未収金及び未収収益	98,228
(3) 貸倒引当金 (△)	336
(4) 貯蔵品	3,169
3 繰延資産	-
負債合計	221,802
1 固定負債	68,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,098
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	38,598
(7) リース債務	-
2 流動負債	62,356
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,961
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,921
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,474
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	90,750
(1) 長期前受金	222,421
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	131,671
資本合計	289,099
1 資本金	335,982
2 剰余金	-46,883
(1) 資本剰余金	21,800
(2) 利益剰余金	-68,683
負債・資本合計	510,901
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	南房総市
病院名	南房総市立富山国保病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	2,641 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	35	58.5	59.7	62.8
療養	12	80.5	91.0	86.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	51	59.1	62.4	63.5
平均在院日数（一般病床のみ）		17.1	16.4	15.6

設立団体の状況

人口 (人)		39,033
決算規模 (千円)		22,163,745
標準財政規模 (千円)		15,502,635
財政力指数		0.34
経常収支比率 (%)		87.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.3
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	74.0
修正医業収支金額 (千円)	402,709

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	496,472			
1 経常収益	496,472			
(1) 医業収益	402,709			
① 入院収益	254,769			
② 外来収益	115,483			
診療収入計	370,252			
③ その他医業収益	32,457			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	93,763			
(うち国・都道府県補助金)	2,160			
(うち他会計補助・負担金)	76,393			
(うち長期前受金戻入)	4,824			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	556,642			
2 経常費用	556,642			
(1) 医業費用	544,211			
① 職員給与費	362,042	89.9	56.1	68.5
② 材料費	52,650	13.1	23.9	17.7
(うち薬品費)	23,005	5.7	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,735	5.6	10.9	5.7
③ 減価償却費	32,201	8.0	9.3	12.1
④ 経費	72,176	17.9	23.1	32.0
(うち委託料)	17,900	4.4	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	20,048			
⑥ 資産減耗費	5,094			
(2) 医業外費用	12,431			
(うち支払利息)	115	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-60,170			
損益 純損益	-60,170			
累積欠損金	173,908			
経常収支比率	89.2		97.9	98.1
医業収支比率	74.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	15.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	15.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	75.5		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	845,615
1 固定資産	452,052
(1) 有形固定資産	452,052
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	393,563
(1) 現金及び預金	330,790
(2) 未収金及び未収収益	60,261
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	2,512
3 繰延資産	-
負債合計	161,272
1 固定負債	29,925
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,925
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	49,250
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,379
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,406
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,465
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	82,097
(1) 長期前受金	151,593
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	69,496
資本合計	684,343
1 資本金	858,251
2 剰余金	-173,908
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-173,908
負債・資本合計	845,615
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	75,783	76,393
資本勘定繰入	4,217	4,217
計	80,000	80,610

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	43.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	匝瑳市
病院名	国保匝瑳市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド Ｉ 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	8,795 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	110	57.2	42.1	41.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	57.2	42.1	41.4
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	14.8	14.5

設立団体の状況

人口 (人)		37,261
決算規模 (千円)		14,517,555
標準財政規模 (千円)		9,717,226
財政力指数		0.49
経常収支比率 (%)		89.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.2
	将来負担比率 (%)	30.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	71.0
修正医業収支金額 (千円)	1,505,461

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	377,036	476,151
資本勘定繰入	90,709	107,513
計	467,745	583,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	124.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,572,645			
1 経常収益	2,566,898			
(1) 医業収益	1,551,500			
① 入院収益	759,503			
② 外来収益	672,220			
診療収入計	1,431,723			
③ その他医業収益	119,777			
(うち他会計負担金)	46,039			
(2) 医業外収益	1,015,398			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	430,112			
(うち長期前受金戻入)	99,842			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,747			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,721,640			
2 経常費用	2,721,016			
(1) 医業費用	2,121,079			
① 職員給与費	1,226,600	79.1	56.1	60.1
② 材料費	195,948	12.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	129,978	8.4	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	65,825	4.2	10.9	8.1
③ 減価償却費	181,868	11.7	9.3	10.1
④ 経費	512,842	33.1	23.1	30.4
(うち委託料)	258,694	16.7	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	2,586			
⑥ 資産減耗費	1,235			
(2) 医業外費用	599,937			
(うち支払利息)	14,375	0.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	624			
損益 経常損益	-154,118			
損益 純損益	-148,995			
累積欠損金	1,929,646			
経常収支比率	94.3		97.9	96.4
医業収支比率	73.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	18.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	30.7		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	18.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	76.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,701,827
1 固定資産	2,055,495
(1) 有形固定資産	2,002,257
(2) 無形固定資産	44,828
(3) 投資その他の資産	8,410
2 流動資産	646,332
(1) 現金及び預金	335,856
(2) 未収金及び未収収益	302,503
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	7,973
3 繰延資産	-
負債合計	1,396,381
1 固定負債	805,101
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	805,101
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	290,814
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	120,467
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	90,129
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	70,517
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	300,466
(1) 長期前受金	956,733
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	656,267
資本合計	1,305,446
1 資本金	3,141,141
2 剰余金	-1,835,695
(1) 資本剰余金	82,451
(2) 利益剰余金	-1,918,146
負債・資本合計	2,701,827
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	大網白里市
病院名	国保大網病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,856 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	99	79.8	76.2	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	79.8	76.2	67.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.9	13.5	15.4

設立団体の状況

人口 (人)		49,184
決算規模 (千円)		15,537,449
標準財政規模 (千円)		9,597,012
財政力指数		0.62
経常収支比率 (%)		96.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.9
	将来負担比率 (%)	65.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.9
修正医業収支金額 (千円)	1,992,715

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	325,763	325,763
資本勘定繰入	71,237	71,237
計	397,000	397,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	103.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,365,025			
1 経常収益	2,365,025			
(1) 医業収益	2,097,272			
① 入院収益	1,156,782			
② 外来収益	768,807			
診療収入計	1,925,589			
③ その他医業収益	171,683			
(うち他会計負担金)	104,557			
(2) 医業外収益	267,753			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	221,206			
(うち長期前受金戻入)	20,127			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,388,669			
2 経常費用	2,388,669			
(1) 医業費用	2,266,726			
① 職員給与費	1,173,941	56.0	56.1	68.5
② 材料費	674,718	32.2	23.9	17.7
(うち薬品費)	515,898	24.6	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	158,820	7.6	10.9	5.7
③ 減価償却費	69,852	3.3	9.3	12.1
④ 経費	340,599	16.2	23.1	32.0
(うち委託料)	198,070	9.4	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	2,084			
⑥ 資産減耗費	5,532			
(2) 医業外費用	121,943			
(うち支払利息)	37,116	1.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-23,644			
損益 純損益	-23,644			
累積欠損金	2,175,031			
経常収支比率	99.0		97.9	98.1
医業収支比率	92.5		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	13.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	85.4		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,821,941
1 固定資産	1,361,927
(1) 有形固定資産	1,361,786
(2) 無形固定資産	141
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	460,014
(1) 現金及び預金	126,932
(2) 未収金及び未収収益	307,247
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	25,814
3 繰延資産	-
負債合計	1,612,241
1 固定負債	930,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	929,731
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	768
(7) リース債務	-
2 流動負債	356,985
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,687
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,512
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	206,786
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	324,757
(1) 長期前受金	783,019
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	458,262
資本合計	209,700
1 資本金	2,334,588
2 剰余金	-2,124,888
(1) 資本剰余金	13,143
(2) 利益剰余金	-2,138,031
負債・資本合計	1,821,941
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	多古町
病院名	国保多古中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,233 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	110	68.5	70.5	68.9
療養	56	78.6	80.3	82.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	166	71.9	73.8	73.5
平均在院日数（一般病床のみ）		19.3	19.7	20.0

設立団体の状況

人口 (人)		14,724
決算規模 (千円)		6,110,903
標準財政規模 (千円)		4,329,703
財政力指数		0.55
経常収支比率 (%)		91.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.1
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	80.0
修正医業収支金額 (千円)	1,591,155

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	166,844	224,460
資本勘定繰入	113,874	125,504
計	280,718	349,964

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	107.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,961,307			
1 経常収益	1,961,307			
(1) 医業収益	1,705,249			
① 入院収益	981,849			
② 外来収益	497,329			
診療収入計	1,479,178			
③ その他医業収益	226,071			
(うち他会計負担金)	114,094			
(2) 医業外収益	256,058			
(うち国・都道府県補助金)	2,688			
(うち他会計補助・負担金)	110,366			
(うち長期前受金戻入)	122,007			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,080,607			
2 経常費用	2,080,607			
(1) 医業費用	1,989,839			
① 職員給与費	1,271,287	74.6	56.1	60.1
② 材料費	179,914	10.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	86,445	5.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	80,192	4.7	10.9	8.1
③ 減価償却費	209,849	12.3	9.3	10.1
④ 経費	323,554	19.0	23.1	30.4
(うち委託料)	192,334	11.3	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	4,924			
⑥ 資産減耗費	311			
(2) 医業外費用	90,768			
(うち支払利息)	44,269	2.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-119,300			
損益 純損益	-119,300			
累積欠損金	1,837,318			
経常収支比率	94.3		97.9	96.4
医業収支比率	85.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	83.5		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,493,062
1 固定資産	3,719,270
(1) 有形固定資産	3,682,185
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	37,085
2 流動資産	773,792
(1) 現金及び預金	518,329
(2) 未収金及び未収収益	249,747
(3) 貸倒引当金 (△)	1,000
(4) 貯蔵品	6,716
3 繰延資産	-
負債合計	2,303,774
1 固定負債	1,333,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,333,837
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	357,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	205,284
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	80,319
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	62,647
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	612,678
(1) 長期前受金	1,312,065
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	699,387
資本合計	2,189,288
1 資本金	4,009,628
2 剰余金	-1,820,340
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,820,340
負債・資本合計	4,493,062
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	東庄町
病院名	国保東庄病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,818 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	32	57.7	60.1	54.8
療養	48	73.0	73.9	69.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	66.9	68.4	63.6
平均在院日数（一般病床のみ）		19.4	19.5	16.9

設立団体の状況		
人口 (人)		14,152
決算規模 (千円)		4,785,924
標準財政規模 (千円)		3,573,594
財政力指数		0.47
経常収支比率 (%)		86.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.8
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	91.4
修正医業収支金額 (千円)	951,563

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	121,997	108,900
資本勘定繰入	67,025	30,000
計	189,022	138,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	100.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,106,225			
1 経常収益	1,105,867			
(1) 医業収益	986,961			
① 入院収益	341,304			
② 外来収益	524,861			
診療収入計	866,165			
③ その他医業収益	120,796			
(うち他会計負担金)	35,398			
(2) 医業外収益	118,906			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	73,502			
(うち長期前受金戻入)	42,652			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	358			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,141,880			
2 経常費用	1,104,031			
(1) 医業費用	1,041,059			
① 職員給与費	464,033	47.0	56.1	68.5
② 材料費	351,167	35.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	312,421	31.7	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,974	3.6	10.9	5.7
③ 減価償却費	70,113	7.1	9.3	12.1
④ 経費	150,037	15.2	23.1	32.0
(うち委託料)	101,673	10.3	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	2,483			
⑥ 資産減耗費	3,226			
(2) 医業外費用	62,972			
(うち支払利息)	21,413	2.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	37,849			
損益 経常損益	1,836			
損益 純損益	-35,655			
累積欠損金	989,046			
経常収支比率	100.2		97.9	98.1
医業収支比率	94.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	90.3		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,256,112
1 固定資産	818,084
(1) 有形固定資産	806,560
(2) 無形固定資産	187
(3) 投資その他の資産	11,337
2 流動資産	438,028
(1) 現金及び預金	299,442
(2) 未収金及び未収収益	127,830
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	10,756
3 繰延資産	-
負債合計	958,738
1 固定負債	697,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	697,411
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	138,849
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,170
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	49,963
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	122,478
(1) 長期前受金	427,625
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	305,147
資本合計	297,374
1 資本金	1,286,420
2 剰余金	-989,046
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-989,046
負債・資本合計	1,256,112
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	横芝光町
病院名	東陽病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	6,384 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	10	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	55	62.7	62.5	53.7
療養	45	66.0	63.4	62.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	64.2	63.0	57.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	16.7	17.0

設立団体の状況

人口 (人)		23,762
決算規模 (千円)		9,684,451
標準財政規模 (千円)		6,445,299
財政力指数		0.48
経常収支比率 (%)		89.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.9
	将来負担比率 (%)	26.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	62.4
修正医業収支金額 (千円)	833,208

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	350,494	353,072
資本勘定繰入	122,298	122,298
計	472,792	475,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	133.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,301,487			
1 経常収益	1,299,844			
(1) 医業収益	863,873			
① 入院収益	538,854			
② 外来収益	251,797			
診療収入計	790,651			
③ その他医業収益	73,222			
(うち他会計負担金)	30,665			
(2) 医業外収益	435,971			
(うち国・都道府県補助金)	41,342			
(うち他会計補助・負担金)	322,407			
(うち長期前受金戻入)	64,226			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,643			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,374,947			
2 経常費用	1,374,647			
(1) 医業費用	1,335,540			
① 職員給与費	701,198	81.2	56.1	60.1
② 材料費	107,589	12.5	23.9	18.1
(うち薬品費)	57,498	6.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,228	5.5	10.9	8.1
③ 減価償却費	121,020	14.0	9.3	10.1
④ 経費	401,196	46.4	23.1	30.4
(うち委託料)	161,391	18.7	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	3,452			
⑥ 資産減耗費	1,085			
(2) 医業外費用	39,107			
(うち支払利息)	7,115	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	300			
損益 経常損益	-74,803			
損益 純損益	-73,460			
累積欠損金	1,154,130			
経常収支比率	94.6		97.9	96.4
医業収支比率	64.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	27.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	40.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	68.9		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,360,738
1 固定資産	3,027,248
(1) 有形固定資産	2,783,766
(2) 無形固定資産	209,068
(3) 投資その他の資産	34,414
2 流動資産	333,490
(1) 現金及び預金	101,849
(2) 未収金及び未収収益	208,564
(3) 貸倒引当金 (△)	282
(4) 貯蔵品	23,359
3 繰延資産	-
負債合計	1,619,767
1 固定負債	551,128
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	551,128
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	220,095
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	168,357
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,520
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,017
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	848,544
(1) 長期前受金	1,483,799
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	635,255
資本合計	1,740,971
1 資本金	2,895,051
2 剰余金	-1,154,080
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,154,080
負債・資本合計	3,360,738
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	鋸南町
病院名	国保鋸南病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,389 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	3	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	32	78.9	73.6	49.6
療養	34	59.3	49.1	32.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	68.8	61.0	45.4
平均在院日数（一般病床のみ）		16.6	16.9	18.6

設立団体の状況

人口 (人)		8,022
決算規模 (千円)		4,119,997
標準財政規模 (千円)		2,848,797
財政力指数		0.29
経常収支比率 (%)		88.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.7
	将来負担比率 (%)	81.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	3.1
修正医業収支金額 (千円)	2,650

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	42,367	46,497
資本勘定繰入	31,246	51,254
計	73,613	97,751

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	48694.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	54,643			
1 経常収益	54,643			
(1) 医業収益	2,650			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	2,650			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	51,993			
(うち国・都道府県補助金)	760			
(うち他会計補助・負担金)	46,497			
(うち長期前受金戻入)	3,688			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	88,119			
2 経常費用	88,119			
(1) 医業費用	84,296			
① 職員給与費	-	-	56.1	68.5
② 材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
③ 減価償却費	38,361	1447.6	9.3	12.1
④ 経費	45,241	1707.2	23.1	32.0
(うち委託料)	393	14.8	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	694			
(2) 医業外費用	3,823			
(うち支払利息)	3,562	134.4	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-33,476			
損益 純損益	-33,476			
累積欠損金	1,290,392			
経常収支比率	62.0		97.9	98.1
医業収支比率	3.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	85.1		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	1754.6		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	85.1		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	9.2		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	506,236
1 固定資産	491,789
(1) 有形固定資産	491,789
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	14,447
(1) 現金及び預金	14,019
(2) 未収金及び未収収益	428
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	181,470
1 固定負債	94,043
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	94,043
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	36,510
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	36,464
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	50,917
(1) 長期前受金	174,441
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	123,524
資本合計	324,766
1 資本金	1,615,158
2 剰余金	-1,290,392
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,290,392
負債・資本合計	506,236
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	香取市東庄町病院組合
病院名	小見川総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,075 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	170	49.5	49.3	45.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	49.5	49.3	45.2
平均在院日数（一般病床のみ）		12.0	11.0	10.7

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.2
修正医業収支金額 (千円)	2,733,638

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,060	238,772
資本勘定繰入	112,688	112,688
計	334,748	351,460

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	42.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,072,652			
1 経常収益	3,072,652			
(1) 医業収益	2,837,581			
① 入院収益	1,757,845			
② 外来収益	886,443			
診療収入計	2,644,288			
③ その他医業収益	193,293			
(うち他会計負担金)	103,943			
(2) 医業外収益	235,071			
(うち国・都道府県補助金)	1,416			
(うち他会計補助・負担金)	134,829			
(うち長期前受金戻入)	60,561			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,239,112			
2 経常費用	3,198,580			
(1) 医業費用	3,030,017			
① 職員給与費	1,435,567	50.6	56.1	60.1
② 材料費	670,038	23.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	158,124	5.6	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	494,913	17.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	160,043	5.6	9.3	10.1
④ 経費	756,834	26.7	23.1	30.4
(うち委託料)	216,190	7.6	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	3,431			
⑥ 資産減耗費	4,104			
(2) 医業外費用	168,563			
(うち支払利息)	1,524	0.1	1.8	1.9
(3) 特別損失	40,532			
損益 経常損益	-125,928			
損益 純損益	-166,460			
累積欠損金	1,216,030			
経常収支比率	96.1		97.9	96.4
医業収支比率	93.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	7.8		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	88.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,168,568
1 固定資産	2,135,674
(1) 有形固定資産	2,060,594
(2) 無形固定資産	1,433
(3) 投資その他の資産	73,647
2 流動資産	1,032,894
(1) 現金及び預金	466,093
(2) 未収金及び未収収益	527,226
(3) 貸倒引当金 (△)	1,698
(4) 貯蔵品	18,363
3 繰延資産	-
負債合計	1,322,474
1 固定負債	451,023
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	422,969
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	28,054
2 流動負債	499,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	151,745
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,305
(6) リース債務	14,298
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	220,635
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	371,468
(1) 長期前受金	907,735
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	536,267
資本合計	1,846,094
1 資本金	3,053,256
2 剰余金	-1,207,162
(1) 資本剰余金	1,438
(2) 利益剰余金	-1,208,600
負債・資本合計	3,168,568
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	組合立国保成東病院
病院名	国保成東病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	20,478
資本勘定繰入	-	141,207
計	-	161,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,478			
1 経常収益	20,478			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	20,478			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	20,478			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,478			
2 経常費用	20,478			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	56.5
② 材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
③ 減価償却費	-	-	9.3	9.1
④ 経費	-	-	23.1	21.6
(うち委託料)	-	-	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	20,478			
(うち支払利息)	20,478	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.7
医業収支比率	-		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	-		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	国保国吉病院組合
病院名	いすみ医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	11,669 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	15	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	92	64.5	69.4	72.3
療養	48	65.1	63.3	54.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	5.3	2.5	-
計	144	63.1	65.5	64.3
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	17.6	18.3

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.9
修正医業収支金額 (千円)	1,818,127

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	354,229	368,546
資本勘定繰入	88,033	116,000
計	442,262	484,546

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	89.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,778,995			
１ 経常収益	2,778,995			
（1）医業収益	1,881,573			
① 入院収益	905,710			
② 外来収益	835,127			
診療収入計	1,740,837			
③ その他医業収益	140,736			
（うち他会計負担金）	63,446			
（2）医業外収益	897,422			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	305,100			
（うち長期前受金戻入）	133,943			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,948,644			
２ 経常費用	2,948,644			
（1）医業費用	2,334,859			
① 職員給与費	1,144,362	60.8	56.1	60.1
② 材料費	336,534	17.9	23.9	18.1
（うち薬品費）	188,200	10.0	12.5	9.4
（うち薬品費以外の医薬材料費）	126,529	6.7	10.9	8.1
③ 減価償却費	209,422	11.1	9.3	10.1
④ 経費	642,000	34.1	23.1	30.4
（うち委託料）	204,350	10.9	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	1,950			
⑥ 資産減耗費	591			
（2）医業外費用	613,785			
（うち支払利息）	62,787	3.3	1.8	1.9
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-169,649			
損益 純損益	-169,649			
累積欠損金	1,687,736			
経常収支比率	94.2		97.9	96.4
医業収支比率	80.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	81.7		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,478,714
１ 固定資産	4,027,384
（1）有形固定資産	3,830,256
（2）無形固定資産	79,087
（3）投資その他の資産	118,041
２ 流動資産	1,451,330
（1）現金及び預金	1,113,410
（2）未収金及び未収収益	324,658
（3）貸倒引当金（△）	1,017
（4）貯蔵品	14,279
３ 繰延資産	-
負債合計	4,318,196
１ 固定負債	3,448,612
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,448,612
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	400,110
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	161,792
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	96,149
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	141,847
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	469,474
（1）長期前受金	1,091,232
（2）長期前受金収益化累計額（△）	621,758
資本合計	1,160,518
１ 資本金	2,841,714
２ 剰余金	-1,681,196
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-1,681,196
負債・資本合計	5,478,714
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	君津中央病院企業団
病院名	君津中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	52,379 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	29	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	637	80.8	81.7	85.9
療養	-	-	-	-
結核	18	23.7	26.1	30.5
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	661	78.5	79.4	83.6
平均在院日数（一般病床のみ）		11.4	12.2	12.7

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.8
修正医業収支金額 (千円)	18,167,856

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,104,134			
1 経常収益	20,415,776			
(1) 医業収益	18,525,623			
① 入院収益	13,091,704			
② 外来収益	4,571,342			
診療収入計	17,663,046			
③ その他医業収益	862,577			
(うち他会計負担金)	357,767			
(2) 医業外収益	1,890,153			
(うち国・都道府県補助金)	341,256			
(うち他会計補助・負担金)	1,120,233			
(うち長期前受金戻入)	145,069			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	688,358			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,582,765			
2 経常費用	20,943,860			
(1) 医業費用	19,584,107			
① 職員給与費	8,415,903	45.4	56.1	50.8
② 材料費	5,123,452	27.7	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,197,197	6.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,828,626	20.7	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,826,819	9.9	9.3	8.6
④ 経費	4,060,615	21.9	23.1	20.7
(うち委託料)	1,080,576	5.8	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	87,874			
⑥ 資産減耗費	69,444			
(2) 医業外費用	1,359,753			
(うち支払利息)	265,625	1.4	1.8	1.6
(3) 特別損失	638,905			
損益 経常損益	-528,084			
損益 純損益	-478,631			
累積欠損金	478,631			
経常収支比率	97.5		97.9	99.3
医業収支比率	94.6		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	90.4		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,668,283
1 固定資産	21,182,693
(1) 有形固定資産	20,818,484
(2) 無形固定資産	33,713
(3) 投資その他の資産	330,496
2 流動資産	6,485,590
(1) 現金及び預金	2,703,236
(2) 未収金及び未収収益	3,689,953
(3) 貸倒引当金 (△)	13,727
(4) 貯蔵品	84,861
3 繰延資産	-
負債合計	21,926,435
1 固定負債	16,982,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,294,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	625,890
(7) リース債務	61,537
2 流動負債	3,194,465
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,144,397
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	609,647
(6) リース債務	169,731
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,167,969
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,749,949
(1) 長期前受金	4,198,365
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,448,416
資本合計	5,741,848
1 資本金	3,166,108
2 剰余金	2,575,740
(1) 資本剰余金	711,175
(2) 利益剰余金	1,864,565
負債・資本合計	27,668,283
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,455,354	1,478,000
資本勘定繰入	1,083,055	-
計	2,538,409	1,478,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	2.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	君津中央病院企業団
病院名	君津中央病院大佐和分院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	2,116 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	36	89.8	88.1	90.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	89.8	88.1	90.1
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	16.1	15.5

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	96.5
修正医業収支金額 (千円)	631,630

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	676,825			
1 経常収益	676,811			
(1) 医業収益	631,630			
① 入院収益	332,116			
② 外来収益	273,941			
診療収入計	606,057			
③ その他医業収益	25,573			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	45,181			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	22,000			
(うち長期前受金戻入)	1,264			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	670,561			
2 経常費用	668,620			
(1) 医業費用	654,425			
① 職員給与費	315,236	49.9	56.1	77.1
② 材料費	70,634	11.2	23.9	16.7
(うち薬品費)	27,482	4.4	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,568	5.6	10.9	5.1
③ 減価償却費	41,929	6.6	9.3	12.8
④ 経費	223,979	35.5	23.1	40.7
(うち委託料)	26,905	4.3	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	1,191			
⑥ 資産減耗費	1,456			
(2) 医業外費用	14,195			
(うち支払利息)	72	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	1,941			
損益 経常損益	8,191			
損益 純損益	6,264			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		97.9	96.9
医業収支比率	96.5		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	3.3		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	97.9		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,668,283
1 固定資産	21,182,693
(1) 有形固定資産	20,818,484
(2) 無形固定資産	33,713
(3) 投資その他の資産	330,496
2 流動資産	6,485,590
(1) 現金及び預金	2,703,236
(2) 未収金及び未収収益	3,689,953
(3) 貸倒引当金 (△)	13,727
(4) 貯蔵品	84,861
3 繰延資産	-
負債合計	21,926,435
1 固定負債	16,982,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,294,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	625,890
(7) リース債務	61,537
2 流動負債	3,194,465
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,144,397
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	609,647
(6) リース債務	169,731
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,167,969
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,749,949
(1) 長期前受金	4,198,365
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,448,416
資本合計	5,741,848
1 資本金	3,166,108
2 剰余金	2,575,740
(1) 資本剰余金	711,175
(2) 利益剰余金	1,864,565
負債・資本合計	27,668,283
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	111,591	22,000
資本勘定繰入	9,802	-
計	121,393	22,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	2.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	長生郡市広域市町村圏組合（事業会計分）
病院名	公立長生病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,701 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	15	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	180	58.4	57.5	66.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	58.4	57.5	66.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.4	14.4	15.6

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.5
修正医業収支金額 (千円)	2,639,487

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	461,586	559,843
資本勘定繰入	200,157	200,157
計	661,743	760,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	149.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,393,388			
1 経常収益	3,393,388			
(1) 医業収益	2,788,955			
① 入院収益	1,681,604			
② 外来収益	826,710			
診療収入計	2,508,314			
③ その他医業収益	280,641			
(うち他会計負担金)	149,468			
(2) 医業外収益	604,433			
(うち国・都道府県補助金)	9,355			
(うち他会計補助・負担金)	410,375			
(うち長期前受金戻入)	100,137			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,515,044			
2 経常費用	3,515,044			
(1) 医業費用	3,403,864			
① 職員給与費	2,076,631	74.5	56.1	60.1
② 材料費	494,223	17.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	254,704	9.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	239,519	8.6	10.9	8.1
③ 減価償却費	226,129	8.1	9.3	10.1
④ 経費	594,858	21.3	23.1	30.4
(うち委託料)	217,127	7.8	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	6,705			
⑥ 資産減耗費	5,318			
(2) 医業外費用	111,180			
(うち支払利息)	17,638	0.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-121,656			
損益 純損益	-121,656			
累積欠損金	4,168,632			
経常収支比率	96.5		97.9	96.4
医業収支比率	81.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	16.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	80.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,284,420
1 固定資産	3,232,297
(1) 有形固定資産	3,109,900
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	122,282
2 流動資産	1,052,123
(1) 現金及び預金	559,748
(2) 未収金及び未収収益	450,673
(3) 貸倒引当金 (△)	8,154
(4) 貯蔵品	49,856
3 繰延資産	-
負債合計	3,568,946
1 固定負債	1,131,846
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,058,595
(2) その他の企業債	73,251
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	574,412
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	284,639
(2) その他の企業債	10,319
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	132,085
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	120,425
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,862,688
(1) 長期前受金	4,028,762
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,166,074
資本合計	715,474
1 資本金	4,877,606
2 剰余金	-4,162,132
(1) 資本剰余金	3,500
(2) 利益剰余金	-4,165,632
負債・資本合計	4,284,420
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	